

「2015年度 親子ものづくり教室」報告

日時	2015年7月26日（日）10：00～12：15
場所	ポリテクセンター鳥取
参加者	92名（小学生、幼児、保護者、スタッフ）

【報告内容】

連合鳥取金属部門連絡会は、7月26日（日）に第3回「親子ものづくり教室」を鳥取県職業訓練センター（ポリテクセンター鳥取）にて開催しました。

同連絡会は、ものづくり産業に携わる電機連合・JAM・自動車総連の3産別で構成しており、活動の一つである「親子ものづくり教室」は、日本のものづくり産業の発展に向けて、ものづくり産業の魅力を子供たちに伝え、「ものづくり」の大切さや楽しさを実感してもらうことを目的に開催しています。

今年度は「ペットボトルソーラーカー」に26組、「木工時計」に15組の参加を頂き、合計82名の親子に参加頂きました。

「ペットボトルソーラーカー」は空ペットボトルを利用したソーラーカーで、同連絡会役員が講師となり製作指導しました。ギアの組立やモーターとソーラーパネルの配線など、慣れない作業ではありましたが、組み立てが完了し、ソーラーカーが走ると歓声が沸き上がり、ものづくりの楽しさを実感することができました。

「木工時計」では、角ノミやボール盤など、普段見ることも触ることもない機械に戸惑いながらも、木枠が完成した後の色付けではそれぞれが個性溢れるデコレーションを行い、世界に1つしかない自分だけの時計を作ることができました。

